

「どう生きるか」から考えるACP

思いがその「じ」である「じ」

——当事者としてのACP

厚生労働省が、2018年3月に「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」を改訂する経過の中で、「医療」が「医療・ケア」へ変更されている。自分らしく最期まで生き、より良い最期を迎えるためには、「医療」だけでなく「医療・ケア」が必要だということ。

在宅での療養を受けている人には、「なにを今さら、あたりまえなこと」かもしれない。しかし、急性期医療での経験だけの医療従事者もいる。頭ではわかっているつもり

でも、在宅でのケアが見えてこないこともある。「人生の最終段階における医療・ケアについて、医療・ケア行為の開始・不開始、医療・ケア内容の変更、医療・ケア行為の中止等は、医療・ケアチームによって、医学的妥当性と適切性を基に慎重に判断すべきである」と明記されている。

先日、在宅診療の先生と話したことは、「食べられなくなった時にどうするか？」である。母は、「胃ろう（直接胃に栄養をチューブで注入する医療措置）はいやだ」

「続患者と家族に寄りそつ在宅医療日記」

文理閣 大井通正

2021年2月20日発行



〈大井通正先生〉
耳原総合病院、耳原鳳病院、東大阪生協病院を経て、現在、医療生協八尾クリニック院長

「在宅医療の現場では、患者への適切なサービス提供だけでなく、介護者の状況を理解し、介護負担が過大にならないように配慮が必要である」と先生はおっしゃっている。長年、在宅医療に携わる中で、の苦しい経験にも触れ、介護過労自殺の経験を専門家としての示唆を与えてくれる記述にハツとした。

と言っていた。しかし

だ、その気持ちは今も同じだろうか？（多分同じだと思っけれど）認知症があるために、いくら医師が丁寧に説明したとしても、自分の身体の状態の全体像を正確に理解することは難しいと思われる。また、それを他者に意思表示できるか？という問題も残る。

本人に対し医療・ケアを行う立場からチーム形成をしなければならぬことが強調されているが、大きな声の、強い医師の考えの追認になる危険性も指摘されている。

在宅療養の場で医療・介護従事者が協力関係を築くことや、専門家としてどういった貢献が期待され、どのような役割を果たしていくかということが問われる。また、患者家族がチームの一員として、「どう生きるか」を話し合い、当事者自身の意思を示すことでもあろう。

ACPの記事を読まれた方から、何通か感想が届いた。「結局、最後まで何一つ終末期について口にできず、精いっぱい尽くしたつもりですが、私の心には今も悔いが残っています」——今でも

悔いを持たれているその方に、看取りを一緒にしている在宅診療医の言葉を伝えたい。「どんなに悩んで決めても、答えが変わるかもしれない。ご本人のために、こうしたら良かった、あしたら良かった」と思いを馳せたことが大切です。その時にご本人とご家族が十分に悩み、考えた結果がベストだと僕は思います」

きつと、その方とご家族にしか生きられない時間があったのではないのでしょうか。言葉ではなく、精一杯考えた道のりや時間、思いがそこにはあった…これからも皆さんと一緒に考えていきましょう。

（ペンネーム）
T子&Tigra
（つづく）

ACP Thinking Time!
「人生最後に食べたいおやつは何ですか」
（読者の方より）

- ・かん袋のくるみ餅
- ・口当たりのよいバニラアイス
- ・卵たっぷりのカステラ
- ・レモンケーキ
- ・栗きんとん…

近い方やご家族と、お話ししてみませんか。甘いものが苦手な方は、「最後に飲みたい一杯」でもいいですね。



「てんぶら！声を聞かせて」
絵本より

「研修医育成」に皆さまの「声」を

研修医へのご意見

当院は厚生労働省が指定する基幹型臨床研修病院です。研修教育の一環として、患者さまや地域の方々からみた研修医への「みなさまの声」をお聞かせください。

Googleにログインすると作業内容を保存できます。詳細

みなさまの声をお聞かせください

回答を入力

研修医との関わり

当院に通院している

入院したことがある

その他

送信 フォームをクリア

耳原総合病院は、厚生労働省が指定する臨床研修指定病院（基本的な手技、知識などを身につけるため経験を積む場を提供する病院）として、初期研修医（医師国家試験に合格し、2年間の研修期間中の医師）の指導・教育に取り組んでいます。

「皆さまの「声、」をお聞かせいただき、研修医の育成に活かしたいと考えています。右のQRコードからアンケートへのご協力をお願いします。

（耳原総合病院研修委員会）



理事会報告

同仁会の新役員体制が決まりました

2021年9月16日の評議員会で、新役員が承認され、第1回理事会が開催されました。

9月理事会〈概要〉

開催日時：9月30日（木）
午後6時～8時

出席：理事23名
監事3名

〈主な内容〉

◆報告

・拡大常任理事会、各種委員会概要

・健康友の会みみはら、社保・平和のとらぐみ報告

・無料低額診療の各事業所実績報告

・2021年8月度決算概要

◆協議確認事項

・法人4役および常任理事を互選した。

・次期役員、評議員の構成について確認し、同仁会評議員を選任した。

2021年第1回理事会で以下の役員体制が選出されました

理事会執行部

- | | |
|------|-----------|
| 理事長 | 田端 志郎(再任) |
| 副理事長 | 影山 浩(再任) |
| | 奥村 伸二(再任) |
| | 河原林正敏(再任) |
| | 齊藤 和則(再任) |
| | 今村干加子(再任) |
| | 土井 康文(再任) |
| | 穴井 勉(再任) |
| | 渡邊 孝晴(再任) |
| | 森 高志(再任) |

理事

- | | |
|-----------|----------|
| 松葉和己(再任) | 橋本祐介(再任) |
| 永井信夫(再任) | 吉本和人(新任) |
| 江戸道子(再任) | 森島嘉之(再任) |
| 亀田孝則(再任) | 松本恒憲(再任) |
| 長井佐智子(再任) | 當山清二(再任) |
| 磯田 実(再任) | 久原 紅(再任) |
| 山道崇之(再任) | 三谷信夫(再任) |
| リムボン(再任) | 武内 一(再任) |
| 林陽一郎(新任) | 今口 朋(再任) |
| 前田貴光(新任) | |

監事

- | | |
|----------|----------|
| 田崎貞夫(再任) | 大邊誠一(再任) |
| 奥村慶雄(再任) | |